



冬休みは受験の“天王山” 学力をさらに伸ばすには?

高校入試本番まで残り3カ月。「思うように勉強が進んでいない」と焦っている3年生もいるかもしれない。「大丈夫、まだ間に合います。高校受験の天王山は冬休み。学力はこれから1月までに劇的に伸ばせます」とエールを送るのは、進学塾「スタディー・ワールド」の佐藤賢延先生。こつこつと頑張ってきた科目を伸ばし、遅れも取り戻せる冬休みの過ごし方を教えてくれた。

休みに基礎固め

まず大切なのは、冬休み前までに基礎固めを終えてしまうことです。冬休みから「実践練習」として入試の過去問題や応用問題に着手していきましょう。

過去問題は時間配分を考慮し、1問ごとに時間を計りながら解くこと。宮城県公立校入試だけでなく、他県の公立校の問題にも挑戦するといでしょう。私立校は直近2年分に取り組んでくださ

自分の苦手分野を見つけた最後のチャンスは問題を解き直すのが鉄則。国語は多くの問題を繰り返し解いて設

午前中は思考系、午後は暗記系の学習を無理せず計画的に進めよう

です。解きっぱなしにせず、間違ったところはもちろん、正解したところでも不安や疑問が残っていれば必ず復習します。理科や社会は教科書や資料集に戻り、数学

を参考にしてみてください。ぜひ習慣にしたいのが、朝食前約20分間の「ウォーミングアップ学習」。簡単なですが、効果は絶大です。私が指導してきた受験生からも「脳が活



校が始まると帰宅後の学習時間は5時間程度しか取れなくなり、量が足りない以上、質にこだわらなければなりません。ポイントは、毎日無理して5教科に取り組み、もうとせず3教科程度に絞ること。2日で5教科を集中して勉強します。このペースなら一週間で5教科にそれぞれ3回取り組み、残りの1日は総整理に費やせます。繰り返し問題を解き、つまづいた教科書や資料集などに戻って復習しましょう。こうした継続が大きな力になります。

各教科の合間に休憩を入れる

冬休みの1日のスケジュール

7:00	起床
7:20	ウォーミングアップ学習 ①新聞のコラムや単行本など日本語の文章を音読(3~5分) ②教科書など英語の文章を音読(3~5分) ③数学の簡単な計算(5分)
8:30	朝食
12:00	午前中の学習(国語・数学・英語)
13:00	昼食
16:30	午後の学習(理科・社会)
19:00	休憩・夕食
21:30	1日の総復習

受験本番までのスケジュールと学習のポイント

12月22日	冬休み前まで	国語の漢字や、数学の公式、英単語・熟語、理科・社会の重要用語といった基本を確実に習得
12月23日	冬休み	1日の勉強時間は6~8時間が目安。すでに9割以上習得できている教科がある場合は苦手教科だけに集中しても良い。全教科に取り組む場合、1教科に費やす時間は1日2時間までにする
2018年1月9日	私立高推薦入試	
1月10日	私立高推薦入試	
1月20日ごろから	公立高前期選抜対策として学校独自検査対策も行いながら、国語、数学、英語の3教科に重点を置いて学習	
1月24日	私立高入試A日程	
1月26日	私立高入試B日程	
1月31日	公立高前期選抜	
2月1日	公立高後期選抜対策として5教科対策開始。ただし学習ペースは1日3教科で、理科と社会を毎日、英語、国語、数学を日替わりにする	
3月6日	公立高後期選抜	
3月15日以降	私立高第二次入試	
3月20日	公立高第二次募集	

取材協力
スタディー・ワールドグループ
教務長 佐藤賢延 先生

